

第3回理事会・第9回常務理事会議事録

(公社) 大分県臨床検査技師会

日時：令和3年2月24日(水) 18:00~19:30

場所：WEB会議 (Zoom)

出席者：理事 佐藤(元)、疋田、丸山、山下、宮本、国原、渡部、佐藤(啓)、伊賀上、三浦、板井、
河野、森、宮崎、岩尾、高橋、矢野

監事 佐藤(久)、金丸

欠席者：理事 尾越、細田、千崎、那賀

監事 なし

第3回理事会の出席者は上記の如くであり、疋田理事より、定款29条の定数を満たしているので、理事会が成立する旨を宣言する。

議長 会長が行う

議事録署名人 伊賀上 郁 (大分県立病院)

板井 圭司 (豊後大野市民病院)

[1] 討議事項

1) 各種名簿の施設名掲載について (ホームページ掲載分)

- ・他団体の状況を再度確認してみる。

2) 学術奨励賞の記念品について

- ・学術奨励賞の副賞(記念品)の金額について、5,000円の商品券で提案され全会一致で承認された。

3) タスクシフト研修会の開催について

- ・3月~6月の間に開催して頂きたい。宮島会長および日臨技役員の空き状況等も考慮して日程調整を行いたい。
- ・日程が決まり次第、日臨技へ申請したい。

4) 中途入会者、退会者の取り扱いについて

- ・日臨技のシステム上で事務局が処理する。
- ・九州支部内での対応については、支部会議で検討したい。

5) 郵送費用コスト削減について

- ・会員への周知を行うため、案内を作成し配布することとする。

6) Zoomの年度契約について

- ・その都度の契約ではなく、年度契約で進めていきたい。新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、対面の研修会も企画していきたい。

7) その他

- ・連盟活動の啓発について（連盟会員、協力会員、名簿作成について）
引き続き啓発活動を行っていく。協力会員についても検討を進める。九州支部の連盟名簿を作成していく。
- ・第 70 回日本医学検査学会開催形式の変更について
新型コロナウイルス感染症拡大を鑑みて WEB による開催となった。
- ・事務所候補地の課税について
納税書類が届き次第対応する。宅地の為、税金額は比較的高いとの事。

[2] 報告事項

1) 各部報告

1) 各部報告（至急および重要事項のみ）

①会 長

- ・11月8日（日）PCR 実技研修会（大分県医師会）
- ・12月12日（土）PCR 実技研修会（大分大学医学部）
- ・12月20日（日）精度管理報告会（大分県医師会）
- ・1月22、23日（金土）日臨技理事会
- ・タスクシフト研修会（第5講）を各県で開催して頂きたい。

②副会長（事務局、組織部報告にて）

③事務局

- ・タスクシフトの WEB 研修会を受講して頂きたい。
- ・来年度の総会の準備を進めていきたい。

④学術

- ・県学会時の学術奨励賞表彰として九州大学病院別府病院の鴛海 美奈技師が選出され、メール承認された。
- ・3月10日臨床血液部門研修会
- ・Zoom の契約については基本料金 2,000 円/月×12での契約にしたい。研修会の開催月は指定せず、従来通りの開催とする。学会等の規模の大きな研修会、講演会等については 18,800 円（上限 500 名）で申し込みたい。・承認
- ・第 52 回大分県臨床検査学会の役員集合は 8 時 40 分とする。検温や健康チェックを行い感染防止に努めたい。（一般会員は基本的に WEB 視聴とする）講師についても PCR 検査の陰性証明書を提出して頂く。特別講演時は個人準備となるが、飲食可能とする。
- ・日本医学検査学会の一般演題座長に大分大学医学部附属病院 上野技師（総合管理部門）が推薦され全会一致で承認された。

⑤経 理

- ・3月10日開催の臨床血液部門研修会終了後より、決算作業に入りたい。

⑥組 織

- ・組織部会の開催を予定している。現在 Wi-Fi 環境を確認中である。各地区に令和 3 年度の予定を立てて頂きたい。令和 3 年度の地区合同講演会は県北地区担当で開催予定。

⑦企 画

- ・特になし

*****日本臨床衛生検査技師会への研修会助成申請*****

今月の日臨技助成金対象研修会はありませんでした。

上記の件につき賛成多数で承認する。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長、議事録署名人及び監事が次に署名する。

議 長 佐藤 元恭 印

議事録署名人 伊賀上 郁 印

議事録署名人 板井 圭司 印

監 事 佐藤 久恒 印

監 事 金丸 和浩 印